

### 3. 2017年度（平成29年度）エコキングの実施結果

各小学校長様

平成29年7月 14日  
日野市環境基本計画推進会議CO<sub>2</sub>グループ

#### 平成29年度「エコキング夏」アンケート集計結果について

平成29年度「エコキング夏」アンケートの実施（6月17日実施）に際し、ご協力ありがとうございました。アンケートの集計結果がまとまりましたので、ご報告申し上げます。

##### <集計結果の概要>

##### ●アンケート回収状況

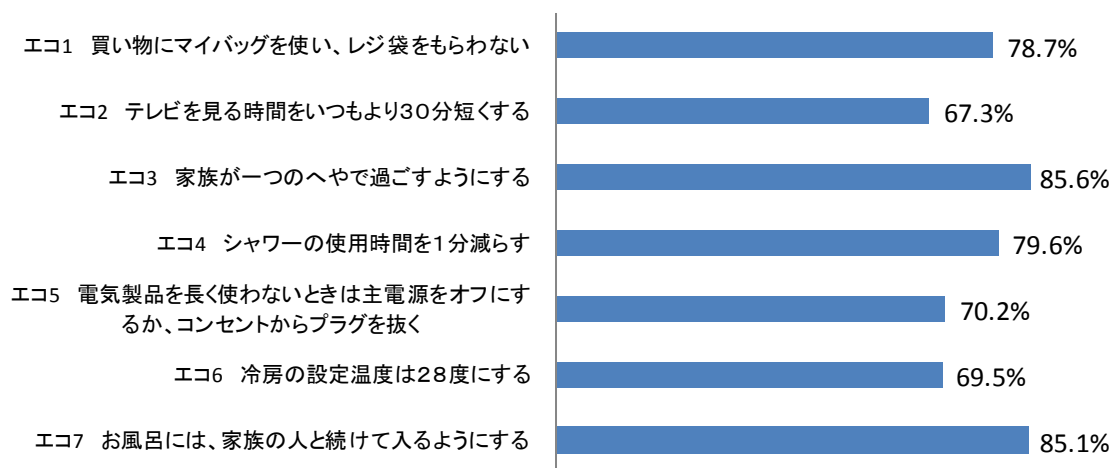
平成29年5月1日現在の市内小学校の児童数9,228人に対し、アンケート回収数は全小学校計で7,271票、回収率は78.8%でした。昨年の夏のエコキング（79.3%）に次いで高い回収率になりました。

回収数の内訳を低／高学年別で見ますと、低学年は3,678票、回収率79.0%、高学年は3,593票、回収率78.6%でした。

##### ●エコ活動実施率

- ・全小学校計でエコ活動の実施率が最も高かったのは、エコ3「家族が一つのへやで過ごすようにする」で85.6%、次いでエコ7「お風呂には、家族の人と続けて入るようにする」が85.1%で続きます。最も低かったのはエコ2「テレビを見る時間をいつもより30分短くする」で67.3%でした。
- また、エコ6「冷房の設定温度は28度にする」の実施率が低かったのは、まだエアコンを使っていない家庭も多かったためです。

平成29年度「エコキング夏」7つのエコ活動実施率



・低／高学年別にみると、低学年ではエコ3「家族が一つのへやで過ごすようにする」が88.9%で最も高く、エコ6「冷房の設定温度は28度にする」が最も低く68.0%でした。

高学年では、最も高いのはエコ7「お風呂には、家族の人と続けて入るようにする」で83.3%、最も低かったのはエコ2「テレビを見る時間をいつもより30分短くする」の66.5%でした。また、低学年と高学年で実施率の差が大きかったエコ活動として、エコ3「家族が一つのへやで過ごすようにする」があり、低学年の実施率が6.6ポイント高くなっています。

### ●削減されたCO<sub>2</sub>の総量

6月17日の1日間で削減されたCO<sub>2</sub>の総量は全小学校計で2,642,019gで、これはテニスコート約10.6面分\*の森林が1年間に吸収するCO<sub>2</sub>の量に相当します。したがって、1年間ではこの365日分で、テニスコート約3,857面分（これは日野中央公園22,849m<sup>2</sup>の約84個分に当たります）の森林が1年間に吸収するCO<sub>2</sub>が削減されることになります。

\*テニスコート1面（約500m<sup>2</sup>）当たりの森林が1年間に吸収するCO<sub>2</sub>の量250kgで換算

★平成27年度エコキング夏の調査からそれぞれのエコ活動により減らせる1日当たりのCO<sub>2</sub>削減量を最新の数値に変更しました。

### ●自由回答で見られた「ユニーク」「なるほど」という回答

緑のカーテン 打ち水 水路の水で水撒き お米のとぎ汁で花に水やり  
クーラー使わず自然の風を入れる 風呂温度を低くする 冷蔵庫の開閉少なく  
ドライヤーは温風でなく送風で 手洗いや歯磨きで水を出しっ放しにしない  
食器は一人1枚で マイ箸マイスプーン 食べ残ししない 暑い夜は水枕  
庭にコンポスト置いて生ごみ処理 食器トレイをスーパーなどに持っていく  
イオンなどの「クールスポット」を使う などですが、「電気代の安い早朝に家事をする」という保護者もいました。  
また、「エアコンはまだ使っていない」というコメントも目立ちました。

以上が、今回の「エコキング夏」の集計結果です。

## 平成29年度「エコキング冬」アンケート集計結果について

平成29年度「エコキング冬」アンケートの実施（12月9日実施）に際し、ご協力ありがとうございました。アンケートの集計結果がまとまりましたので、ご報告申し上げます。

## ＜集計結果の概要＞

## ●アンケート回収状況

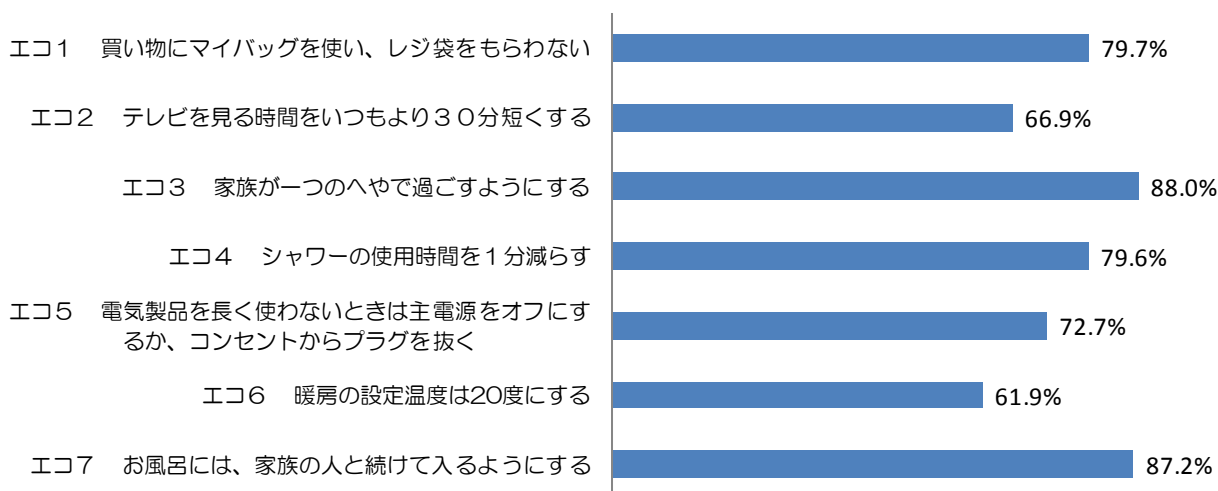
平成29年5月1日現在の市内小学校の児童数9,228人に対し、アンケート回収数は全学校計で7,202票、回収率は78.0%でした。「エコキング冬」の回収率としては、過去最高になりました。ちなみに前回の冬は77.9%でした。

回収数の内訳を低／高学年別で見ますと、低学年は3,774票、回収率81.1%、高学年は3,428票、回収率75.0%でした。

## ●エコ活動実施率

- ・全学校計でエコ活動の実施率が最も高かったのは、エコ3「家族が一つのへやで過ごすようにする」で88.0%、次いでエコ7「お風呂には、家族の人と続けて入るようにする」が87.2%で続きます。最も低かったのはエコ6「暖房の設定温度は20度にする」で61.9%でした。まだ暖房を使っていない家庭も多かったようです。
- また、今回のアンケートでは、エコ2「テレビを見る時間をいつもより30分短くする」は66.9%の実施率で冬の「エコキング」では平成23年以降で最も高くなりました。
- そのほか、エコ1「買い物にマイバッグを使い、レジ袋をもらわない」とエコ3「家族が一つのへやで・・・」、エコ7「お風呂には、家族の・・・」の3項目は夏冬通して平成23年以降で最も高い実施率になっています。（資料①参照）

平成29年度「エコキング冬」7つのエコ活動実施率



- 低／高学年別にみると、低学年ではエコ3「家族が一つのへやで過ごすようにする」が91.1%で最も高く、エコ6「暖房の設定温度は20度にする」が最も低く62.2%でした。高学年は最も高いのはエコ7「お風呂には、家族の人と続けて入るようにする」で85.3%、最も低かったのは低学年と同じエコ6「暖房の設定温度は20度にする」の61.5%でした。低／高学年で実施率の差が最も大きかったのは、エコ3「家族が一つのへやで過ごすようにする」で低学年91.1%に対し高学年84.7%と6.4ポイントの差がありました。

### ●削減されたCO<sub>2</sub>の総量

削減されたCO<sub>2</sub>の総量は全学校計で2,731,183gで、12月9日の1日間でテニスコート約10.9面分の森林が1年間に吸収するCO<sub>2</sub>の量に相当します。したがって、1年間ではこの365日分で、テニスコート約3,988面分（これは日野中央公園22,849㎡の約87個分に当たります）の森林が1年間に吸収するCO<sub>2</sub>が削減されることになります。

\*テニスコート1面（約500㎡）当たりの森林が1年間に吸収するCO<sub>2</sub>の量250kgで換算

平成27年度のエコキング夏のアンケートからそれぞれのエコ活動により減らせる1日当たりのCO<sub>2</sub>削減量を最新の数値に変更しましたが、今回削減されたCO<sub>2</sub>の総量は平成27年度冬に比べ5.3%の増加で、ここ3回の冬のエコキングでは最も多くなっています。

### ●自由回答で見られた「ユニーク」「なるほど」という回答

日中の陽射しを利用して暖房を減らす お母さんと一緒に寝る 鍋料理の時は暖房を消す 料理はワンプレートで洗い物を減らす 炬燵の温度を低くする クリスマスツリーの電球をLEDに交換 古紙100%の日野市のトイレトーパーを使う 冷蔵庫の中身を決めた場所に置きドアの開閉時間を短くする お風呂でシャワー使わず洗面器にお湯をためて使う 晴れているときは家族で外遊び お風呂がわいたらすぐ入る 電池を充電型にする ゲームをやめて本を読む などですが、「エコに暮らすにはどうすればいいか考えた」や「いつもやっていることをエコにするとこんなにいいんだ」、「家族にエコを呼びかけた」などの記述もあり、「エコキング」が家庭で暮らしの中でのエコ活動について考えるきっかけになっているようです。

以上が、今回の「エコキング冬」の集計結果です。

<資料①>「エコキング」省エネ活動実施率推移(2014年夏～2017年冬)

平成26年(2014年)夏から平成29年(2017年)冬までの省エネ活動7項目について、その実施率の推移をまとめました。

